

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月6日

上場会社名 ダイダン株式会社

上場取引所 東大

コード番号 1980 URL <http://www.daidan.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 菅谷 節

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員業務本部長 (氏名) 多島 剛

TEL 06-6447-8003

四半期報告書提出予定日 平成21年8月7日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	23,321	△19.5	△259	—	△167	—	△177	—
21年3月期第1四半期	28,962	—	△71	—	3	—	△135	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△3.97	—
21年3月期第1四半期	△3.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	91,823	41,088	44.7	918.92
21年3月期	100,575	41,214	41.0	921.70

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 41,084百万円 21年3月期 41,211百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	5.00	—	11.00	16.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期	65,500	2.5	700	△12.0	650	△14.2	250	23.5	5.59
連結累計期間	137,000	△0.5	2,500	△18.4	2,400	△13.6	1,000	121.3	22.37

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

予想受注工事高(第2四半期連結累計期間) 60,500百万円 予想受注工事高(通期) 137,000百万円

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】の 4. その他 をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	45,963,803株	21年3月期	45,963,803株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	1,254,321株	21年3月期	1,251,190株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	44,710,937株	21年3月期第1四半期	44,888,614株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】の3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界景気の下振れ懸念など先行きの不透明感により、企業収益や雇用情勢の改善が見られない中、引き続き低調に推移いたしました。建設業界におきましては、このような経済環境のもと、民間設備投資に回復は見られず、かつ公共投資も引き続き低調に推移し、厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、中期経営計画「一原点に戻り活力あるダイダンを実現する」を基本方針とし、受注と利益の確保に取り組んでまいりました結果、当第1四半期連結累計期間における業績は次の通りとなりました。

受注工事高は、厳しい受注環境を受け、前年同四半期連結累計期間比10,143百万円減の28,130百万円となりました。

完成工事高は、受注工事高の減少も影響し、前年同四半期連結累計期間比5,641百万円減の23,321百万円となりました。

完成工事総利益は、完成工事総利益率が、前年同四半期連結累計期間比0.9ポイント改善しましたが、完成工事高の減少を受け、前年同四半期連結累計期間比301百万円減の2,287百万円となりました。

営業損益は、前年同四半期連結累計期間に発生した貸倒引当金繰入額等の影響が無くなり、販売費及び一般管理費が前年同四半期連結累計期間比114百万円減となりましたが、完成工事総利益の減少によって259百万円の営業損失（前年同四半期連結累計期間比187百万円増）となりました。

経常損益は、営業外収益として受取配当金76百万円等を計上しましたが、営業損失の影響を受けて167百万円の経常損失（前年同四半期連結累計期間は3百万円の経常利益）となりました。

四半期純損益は、特別利益として貸倒引当金戻入額29百万円を計上し、法人税、住民税及び事業税、法人税等調整額を控除した結果、177百万円の四半期純損失（前年同四半期連結累計期間比41百万円増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、91,823百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,752百万円減少いたしました。

流動資産は72,294百万円となり、前連結会計年度末に比べ9,780百万円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金の増加（1,326百万円）及び未成工事支出金の増加（407百万円）等を、受取手形・完成工事未収入金の減少（11,264百万円）等が上回ったことによるものです。

固定資産は19,529百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,028百万円増加いたしました。主な要因は無形固定資産の増加（371百万円）、投資有価証券の増加（922百万円）及び前払年金費用の増加（136百万円）等が、繰延税金資産の減少（409百万円）等を上回ったことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、50,735百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,625百万円減少いたしました。

流動負債は、47,399百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,300百万円減少いたしました。主な要因は、未成工事受入金の増加（1,210百万円）等を、支払手形・工事未払金の減少（6,949百万円）、短期借入金の減少（1,400百万円）及び未払法人税等の減少（865百万円）等が上回ったことによります。

固定負債は、3,335百万円となり、前連結会計年度末に比べ325百万円の減少となりました。主な要因は、長期借入金の減少（358百万円）等によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、41,088百万円となり、前連結会計年度末に比べ126百万円減少いたしました。主な要因は、その他有価証券評価差額金の増加（542百万円）等を、剰余金の配当（491百万円）及び四半期純損失の計上（177百万円）等が上回ったことによるものです。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ3.7ポイント上昇し44.7%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結会計期間末の現金同等物（以下「資金」という）は、営業活動によるキャッシュ・フローの増加が、投資活動によるキャッシュ・フローの減少及び財務活動によるキャッシュ・フローの減少を上回ったことにより、前連結会計年度末に比べ1,326百万円増加し、29,980百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、4,046百万円（前年同四半期連結累計期間比1,025百万円減）となりました。主な要因は、売上債権の減少、未成工事受入金の増加等による資金の増加要因が、仕入債務の減少等による資金の減少要因を上回ったことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は、478百万円（前年同四半期連結累計期間比810百万円減）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得及びその他の支出（ソフトウェアの取得）によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果支出した資金は、2,251百万円（前年同四半期連結累計期間比1,226百万円増）となりました。主な要因は、短期借入金、長期借入金の返済、配当金の支払等による資金の減少要因が、短期借入金の借入等による資金の増加要因を上回ったことによるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年5月13日公表の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予測に変更はありません。

4. その他

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

（2）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に、経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測及びタックス・プランニングを利用しております。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

（3）四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,007	28,680
受取手形・完成工事未収入金	38,200	49,464
有価証券	100	100
未成工事支出金	1,015	608
材料貯蔵品	0	1
繰延税金資産	2,226	2,196
その他	1,171	1,465
貸倒引当金	△427	△441
流動資産合計	72,294	82,074
固定資産		
有形固定資産	3,593	3,533
無形固定資産	728	357
投資その他の資産		
投資有価証券	7,665	6,743
繰延税金資産	1,009	1,419
前払年金費用	4,373	4,237
その他	3,329	3,391
貸倒引当金	△1,170	△1,180
投資その他の資産合計	15,207	14,610
固定資産合計	19,529	18,500
資産合計	91,823	100,575

（単位：百万円）

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	30,529	37,478
短期借入金	6,825	8,225
未払法人税等	48	914
未成工事受入金	3,878	2,667
賞与引当金	551	—
役員賞与引当金	20	—
完成工事補償引当金	50	59
工事損失引当金	882	1,009
海外投資損失引当金	11	14
その他	4,601	5,330
流動負債合計	47,399	55,700
固定負債		
長期借入金	1,035	1,393
退職給付引当金	1,736	1,718
役員退職慰労引当金	563	548
その他	0	0
固定負債合計	3,335	3,660
負債合計	50,735	59,360
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,479	4,479
資本剰余金	4,810	4,810
利益剰余金	31,849	32,518
自己株式	△615	△614
株主資本合計	40,523	41,194
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	545	3
為替換算調整勘定	14	13
評価・換算差額等合計	560	17
少数株主持分	3	3
純資産合計	41,088	41,214
負債純資産合計	91,823	100,575

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
完成工事高	28,962	23,321
完成工事原価	26,373	21,033
完成工事総利益	2,589	2,287
販売費及び一般管理費	2,660	2,546
営業損失(△)	△71	△259
営業外収益		
受取利息	9	5
受取配当金	77	76
受取保険料	21	3
為替差益	21	43
その他	4	10
営業外収益合計	135	139
営業外費用		
支払利息	51	40
支払保証料	6	7
その他	1	0
営業外費用合計	59	48
経常利益又は経常損失(△)	3	△167
特別利益		
固定資産売却益	4	0
貸倒引当金戻入額	—	29
特別利益合計	4	29
特別損失		
固定資産除却損	—	6
投資有価証券評価損	6	—
特別損失合計	6	6
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2	△143
法人税、住民税及び事業税	25	26
法人税等調整額	111	7
法人税等合計	137	33
少数株主利益	0	0
四半期純損失(△)	△135	△177

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2	△143
減価償却費	47	70
貸倒引当金の増減額(△は減少)	181	△23
退職給付及び役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△229	33
受取利息及び受取配当金	△86	△82
支払利息	51	40
投資有価証券評価損益(△は益)	6	—
固定資産売却損益(△は益)	△4	△0
固定資産除却損	—	6
売上債権の増減額(△は増加)	8,951	11,323
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△1,957	△407
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△451	117
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,205	△6,949
未成工事受入金の増減額(△は減少)	1,694	1,210
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△352	△334
小計	5,645	4,861
利息及び配当金の受取額	86	80
利息の支払額	△47	△36
法人税等の支払額	△612	△859
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,072	4,046
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△1,002	△0
有価証券の売却及び償還による収入	—	0
有形固定資産の取得による支出	△78	△120
有形固定資産の売却による収入	5	1
投資有価証券の取得による支出	△202	△3
投資有価証券の売却及び償還による収入	0	0
貸付けによる支出	—	△1
貸付金の回収による収入	8	24
その他の支出	△26	△397
その他の収入	6	17
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,288	△478
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,350	3,110
短期借入金の返済による支出	△2,375	△4,310
長期借入れによる収入	100	—
長期借入金の返済による支出	△605	△558
自己株式の取得による支出	△2	△1
自己株式の売却による収入	0	0
配当金の支払額	△493	△491
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,025	△2,251
現金及び現金同等物に係る換算差額	13	10
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,771	1,326
現金及び現金同等物の期首残高	22,040	28,653
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,812	29,980

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

利益剰余金の主な減少要因は、利益剰余金からの配当を平成21年6月に491百万円行ったことであります。

6. その他の情報

部門別受注工事高・完成工事高・繰越工事高（連結）

（単位：百万円）

		前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間		前連結会計年度	
		（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）		（自平成21年4月1日 至平成21年6月30日）		（自平成20年4月1日 至平成21年3月31日）	
		金額	構成比%	金額	構成比%	金額	構成比%
受注 工事 高	電気工事	7,809	20.4	6,272	22.3	25,603	19.5
	空調工事	21,978	57.4	16,527	58.8	76,559	58.2
	水道衛生工事	8,485	22.2	5,329	18.9	29,304	22.3
	合計	38,273	100.0	28,130	100.0	131,467	100.0
	（リニューアル工事）	16,243	42.4	13,836	49.2	56,967	43.3
	（海外工事）	1,545	4.0	1,467	5.2	2,902	2.2
完成 工事 高	電気工事	7,319	25.3	4,518	19.4	34,075	24.7
	空調工事	15,970	55.1	13,159	56.4	77,195	56.1
	水道衛生工事	5,673	19.6	5,642	24.2	26,453	19.2
	合計	28,962	100.0	23,321	100.0	137,725	100.0
	（リニューアル工事）	12,637	43.6	9,665	41.4	64,446	46.8
	（海外工事）	1,694	5.9	917	3.9	5,613	4.1
繰越 工事 高	電気工事	18,585	18.7	11,377	12.8	9,622	11.5
	空調工事	57,797	58.2	54,520	61.5	51,152	61.0
	水道衛生工事	22,996	23.1	22,721	25.7	23,034	27.5
	合計	99,379	100.0	88,619	100.0	83,809	100.0
	（リニューアル工事）	27,014	27.2	20,099	22.7	15,928	19.0
	（海外工事）	4,162	4.2	2,149	2.4	1,599	1.9